



2020年10月29日

各 位

会 社 名 AGC株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 島村琢哉
 (コード番号 5201 東証第1部)
 問合せ先 広報・IR部長 玉城和美
 (TEL. 03-3218-5603)

通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2020年7月31日に公表した2020年12月期通期連結業績予想を修正するとともに、未定としていた配当予想を算定しましたので、お知らせします。

記

1. 連結業績予想および配当予想について

(1) 2020年12月期通期連結業績予想数値(2020年1月1日～2020年12月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	税引前利益	当期純利益	親会社の所有者に帰属する当期純利益	基本的1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	1,350,000	40,000	-	-	-	-
今回修正予想(B)	1,390,000	55,000	35,000	23,000	18,000	81.34
増減額(B-A)	40,000	15,000	-	-	-	-
増減率(%)	3.0	37.5	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績(2019年12月期)	1,518,039	101,624	76,213	55,515	44,434	200.85

※「今回修正予想(B)」は、2020年7月31日に公表した売上高及び営業利益の予想数値に加え、未定としていた税引前利益、当期純利益、親会社の所有者に帰属する当期純利益、基本的1株当たり当期純利益の予想数値を追記したものです。

(2) 配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想		-	-
今回修正予想		60.00	120.00
当期実績	60.00		
(ご参考) 前期実績(2019年12月期)	60.00	60.00	120.00

2. 修正の理由

2020年12月期通期連結業績予想については、新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受けている建築用ガラス、自動車用ガラスの需要が当初想定よりも早いペースで回復していることから、主にガラスセグメントにおいて売上高、営業利益が前回予想を上回る見込みとなりました。

また、税引前利益、当期純利益および親会社の所有者に帰属する当期純利益並びに配当予想については、構造改善策等を実施した場合に発生しうる追加的な費用の合理的な算定が困難として未定としていましたが、本日公表した第3四半期（累計）の連結業績および当社グループとして現時点で把握できる情報をもとに算定しました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大による影響については、事業や地域に差はあるものの、経済活動の段階的再開に伴い、当社グループの業績が緩やかに回復するとの前提の下、算定を行っています。今回の修正にあたっては、期中平均為替レートを対米ドル109.1円から106.9円に、対ユーロ119.6円から121.9円に見直しています。

以上